

まちセン研究ネット報告(1)

「まちセン研究ネット」の発足は、「あーばんとーく」平成15年9月号でお知らせしましたが、平成15年8月25日(月)の第1回目の打ち合わせの時の6つの研究会から平成16年1月20日(火)に開催した第2回目の打ち合わせ会では、14の研究会になり、新たな会員の紹介や活動状況を報告していただきました。

今後も研究会相互のネットワークを通じて、情報発信をしていくことになりました。

現在の会員(参加順)を紹介します。各研究会の活動状況については今後行っていく予定です。

1	再開発研究会 (代表 高橋 一雄) 今後の再開発事業の推進に関する検討・意見交換を目的に設置。テーマを決め講座等の開催を行う。	9	台湾まちづくり研究会 (代表 垂水 英司) 最近わが国でも注目されている台湾のまちづくり「社区营造」に関する文献を翻訳、紹介しながら、まちづくりのあり方を研究する。
2	神戸コンパクトシティ研究会 (代表 中山 久憲) コンパクトシティの概念の整理や神戸での具体化の研究を行う。	10	プランナーズネットワーク神戸 (代表 松原永季) 神戸を中心とした20代~30代の若手プランナーなどが集まり、まちづくり活動、研究交流など様々な活動を行っている。
3	西神ニュータウン研究会 (代表 大海一雄) 西神ニュータウン及び周辺地域の歴史、文化、社会、経済、住宅、環境などの分野の研究を行う。	11	都市と地域の空間像を考える研究会 (代表 三輪 康一) まちづくり実践地域での空間像形成のプロセス、定着やその成果を分析し、都市・空間像の魅力、役割・機能を明らかにして、今後の形成手法を探る。
4	ワークショップ研究会 (代表 辻 信一) 住民主体のまちづくりを進める手法の一つとしてのワークショップの活用事例を収集することでワークショップ手法の可能性を考える。	12	まちづくりアーカイブズ研究会 (代表 安田 丑作) 神戸におけるいわゆる「まちづくり」の発生とその後の展開のポイントとなった「まちづくり事例」の再評価を行うと共に、関係資料の収集・保存を行う。
5	まちづくり法制研究会 (代表 鈴木三郎) 建築基準法、都市計画法を中心にまちづくり法制の課題及び今後のあり方について検討する。	13	住宅再建・被災地復興システム研究会 (代表 北後 明彦) 阪神・淡路大震災をはじめ最近世界で発生した災害後の住宅再建過程を分析し、今後の住宅再建プログラムや被災地復興システムのあり方を検討する。
6	Students Partnership Network (代表 大川 輝) 地域に入ってまちづくり活動をしたり、まちづくりに関心のある関西の学生が、集まり、情報交換や交流を行いまちづくり活動を広げていく。	14	マンション復興戦略研究会 (代表 大西 一嘉) 阪神大震災における集合住宅の建て替えや補修を巡る再建過程を分析し、円滑な復旧復興のための支援方策の有効性と限界性を総合的に明らかにする。
7	地域経済復興研究会 (代表 小林 郁雄) 文部科学省の「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」の一部として地域経済復興支援方策を受託し、外部に発信しながら研究を進めている。		
8	水谷ゼミナール (代表 後藤 祐介) 故・水谷顕介先生の弟子を中心とした、都市計画・まちづくり、建築・造園関係の専門家が、相互の研究・業務の報告を通じて研修と親睦を図っている。		

なお、「まちセン研究ネット」各研究会の主催、こうべまちづくりセンター共催でこうべまちづくり会館2階ホールでシンポジウムを6回開催しています。

「復興の総括・検証」の提言が

神戸市長に出されました！

「神戸市復興計画（平成7年6月策定）」が終了する16年度に向けて、今年度、市民と学識経験者からなる「神戸市復興・活性化推進懇話会（座長＝堯天義久・神戸大学名誉教授）」が主体となって「復興の総括・検証」が進められてきましたが、1月13日、座長より神戸市長に提言が行われました。

今回の提言は、震災10年目を迎える「神戸の今」を分析するとともに、震災と復興過程の教訓を踏まえて、それを「これからの神戸づくり」に生かしていくという観点からまとめられています。

あーばんトーク11月号で、中間報告への意見・提案をお願いしましたが、39件105項目の意見をいただきました。いただいた意見・提案は、懇話会で検討され、その内容を踏まえて、提言がまとめられています。



◆「神戸の今」と震災のかかわり、

「神戸の今」の課題

「神戸の今」と震災のかかわりがどの程度あるのかについて、アンケート結果や経済関連のデータなどから検討されています。この結果からは、不況の長期化や少子高齢化など社会経済情勢の変化の中で、「神戸の今」と震災との関わりは徐々に薄れてきていることがわかりました。

また、震災の影響が残っているものについては、引き続き対策を講ずるとともに、復興の過程で出てきた新たな課題への対応も必要になっています。

復興の残された課題新たな課題の解決に向けて、震災と復興過程の教訓を踏まえて、これからの神戸をつくっていく必要があります。そのための基本姿勢として、「協働と参画のまちづくり」 やその推進力である 「ソーシャル・キャピタル」 が位置付けられています。

また、「これからの神戸づくり」のテーマとして、「クオリティ・オブ・ライフ(生活の豊かさ)」 を視点とし、「安全・安心」、「健康」、「交流・融合」 が提案されています。

「復興の総括・検証」を生かしていくために

◇復興の総仕上げ

今回の総括・検証では4つの分野で33項目の提言が行なわれており、これらについては平成16年度予算など「復興の総仕上げ」に反映することが提案されています。

◇震災10年神戸からの発信

震災から10年にあたる平成17年に、震災で得た経験や教訓などを、震災時に国内外かいただいた支援への感謝をこめて発信することが提案されています。現在、市民・事業者・行政の協働により、事業推進に向けた動きが始まっています。

◇復興計画後の新たなビジョンの策定

復興計画期間以降に残された中長期的課題の解決に道筋をつけ、復興の過程で生まれた新しい取り組みを「これからの神戸づくり」に生かしていくため、復興計画後の新たなビジョンづくりに着手することが提案されています。

詳しい内容についてはHPをご覧ください。

http://www.city.kobe.jp/cityoffice/06/013/kensyou_15/kensyou2003.htm

神戸市企画調整局総合計画課 tel: 078-322-5029 E-mail: sokai@office.city.kobe.jp < 16年 2月号

第3期こうべまちづくり学校基礎講座募集

講座の内容等

- ◆ 会場 こうべまちづくり会館（神戸市中央区元町通 4 丁目 2-14）
- ◆ 時間 午後 6 時 30 分～8 時 30 分
- ◆ 募集 80 名（先着順）
- ◆ 受講料 ￥1,000.-（受講決定者には、4 月上旬に受講案内と納付書をお送りします）
- ◆ 応募方法 氏名（フリガナ）・住所（郵便番号）・電話番号・これまでの受講（基礎講座又は専修講座）の有無・性別・年齢（生年月日）職業・自治会等地域組織の役職名をご記入の上、ファックス（078-361-4546）・ハガキで

まちづくりセンターのHP（<http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp/matisen/index.htm>）からも申込みできます

	日程	テーマ	内容	講師
1	5月11日 (火)	神戸のまちの歴史	神戸のまちの歴史を通して、神戸のまちの成り立ちを学びます。	田辺真人氏 園田学園女子大学 教授
2	5月18日 (火)	神戸のまちなみ景観	神戸の都市景観やまちなみの特徴、優れた景観を形成していくためのこれまでの取り組み等について解説します。	三輪康一氏 神戸大学工学部 助教授
3	5月25日 (火)	市民が創る安全・安心 ～神戸市を考えよう～	犯罪が急増する中で、個人としての対策だけでなく、どのようにして安全で安心なまちを地域の住民がつくっていくのか。まちづくりを「防犯」の視点から考える講座です。	清永賢二氏 日本女子大学 人間社会学部教授
4	6月1日 (火)	‘わがまち’を育む 市民主体の総合的な地域 「コパ外外」づくりの推進	震災後の神戸のまちづくりの総合的な取り組みとして、コンパクトタウンづくりの取組みについて解説します。	協働と参画の プラットフォーム (神戸市市民参画推進 局市民活動支援課)
5	6月8日 (火)	NPO とまちづくり	新たな社会の担い手として、NPO が注目されています。まちづくりにおける地域住民や NPO の果たす役割や課題についてお話しします	松原永季氏 スタチオ・ カタリスト

※内容については変更することもあります。

●専修講座（募集については、あじさい大学夏号でお知らせします）

コース	コース名	回数・定員	実施時期等
A	身近な組織の運営講座	8回・80名	9月～11月
B	「安全で安心なまちをつくる」防災・防犯コース	6回・100名	9月～2月
C	「安全で安心なまちをつくる」コミュニティづくりコース	6回・50名	9月～1月
D	まちなみゼミ	6回・40名	9月～2月
E	まちづくりゼミ～地域からのまちづくり～	4回・80名	9月～12月
F	まち歩き実践ゼミ～まちづくりの実例を通して～	4回・40名	9月～12月
G	神戸の歴史と土木の関わり	3回・30名	9月～12月

※講座の内容、回数、定員、実施時期については変更することがあります。

~わがまちを語る会2004~

こうべ楽座&夜市 参加団体募集中

交流で解決！？ まちの悩みみんなでお話ししよう！

■ ‘地域’ の悩みは“地域”で解決！？

日頃から地域づくり・まちづくりに熱心に取り組んでいる皆さんにお集まりいただき、語り合い、励ましあい、知恵を出し合い…

そして、お互いの交流を深めていくことを目的とした会議です。

ざっくばらんに楽しく進めていきます！！

振るってご参加を！！

●日 時 平成16年3月27日(土)

午後3時30分から(午後3時受付開始)

●場 所 シューズプラザ 4階会議室

神戸市長田区細田町7丁目1-9

●会 費 500円

主 催 神戸・いきいき下町推進協議会

共 催 神戸市

後 援 都市基盤整備公団関西支社、こうべまちづくりセンター

問い合わせ・申込みは (平日9:00~17:00)

神戸・いきいき下町推進協議会【(社)兵庫県建築士会内 電話078-327-0885 まで】
及び

神戸市 「協働と参画のプラットフォーム」【神戸市役所内 電話078-322-6486 まで】

申込み締切 3月15日(月)

まちづくり会館からのお知らせ

こうべまちづくり会館 1階オープンギャラリーの展示

1月29日(木)~2月6日(金)	まちなみゼミ 「とっておきの神戸」市民絵はがき展	まちづくり学校事務局
2月12日(木)~27日(金)	転活用で甦る公共建築物	都市計画総局建築技術部 技術管理課

こうべまちづくり会館 地階ギャラリーの予定

期 間	内 容・テ ー マ	主 催 者
2月 6日(金)~10日(火)	第7回劉素真と神戸墨酔会水墨画展	劉 素真
2月12日(木)~17日(火)	第1回火曜スケッチの会作品展(水彩)	火曜スケッチの会
2月19日(木)~24日(火)	全日本写真連盟兵庫県本部 委員展 入賞作品展	全日本写真連盟兵庫県本部
2月27日(金)~3月2日(火)	ぐるーぷ ひらの展(油彩)	ぐるーぷ ひらの